

## 感謝を込めた実りの景色と中秋の月を愛で一週間

～バイオラングに収穫を迎えた秋の里庭の装いを演出～

愛・地球博のテーマ「自然の叡智」を具現化しているバイオラングでは、季節を感じられるさまざまなイベントを会期を通して実施してまいりました。

最後のイベントは、バイオラングのデザインコンセプトにもある里山をテーマに、秋に収穫を迎える果実など、実りの季節を感じさせる装飾でバイオラング回廊を埋め尽くし、里の秋を演出します。

また、中秋の月をゆっくり観賞し、月を愛でる気持ちを味わっていただくため、愛・地球広場の一角に、秋の情緒たどよう観月スペースをつくります。

### 記

#### 1. 秋の実りの演出

(1) 主 旨：庭先から野辺・川辺、そして里山から奥山につながるバイオラングの植栽デザインに里の秋の情景を重ね、植物の実りに感謝するとともに、6か月間を通じたバイオラングの結実のイベントと位置づけます。

(2) 期 間：9月18日(日)～25日(日)

(3) 場 所：バイオラング回廊内

(4) 概 要：秋の収穫時に、農家の庭先で見られるやかき、クリ、サツマイモ、イネなどの作物類15種とススキ、ハギ、コスモス、ヒガンバナなどの秋の野草15種で回廊を埋め尽くします。

なお、秋分の日23日と最終日25日には、手に届く範囲の植物・果実をお持ち帰りいただく味覚狩りの要素もお楽しみいただけます。

#### 2. お月見広場

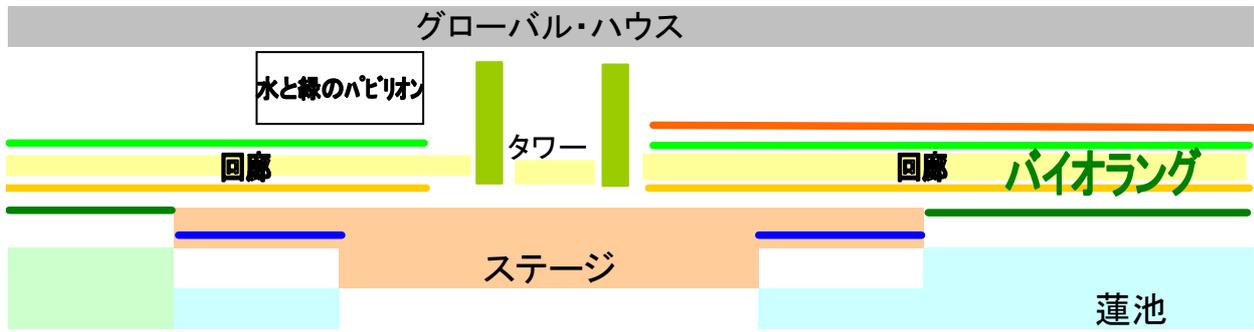
(1) 主 旨：旧暦の秋の中心にあたる「中秋の名月」9月18日を中心に、17日の宵待月、十六夜の月など、月を愛でる観月スペースを設け、都会の生活ではゆっくりと眺める機会が少なくなった月を愛でる情緒を懐かしんで、秋の夜長を思い思いにお過ごしいただけます。

(2) 期 間：9月17日(土)～25日(日)

(3) 場 所：愛・地球広場オペレーションブース横の芝生の広場

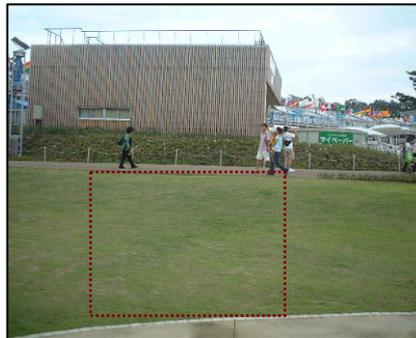
(4) 概 要：10m四方のスペースを高さ約2mの竹の柵で囲い、月を楽しむ空間をつくります。柵の中には、月見を演出するススキ、ハギなどの装飾とクリ、ナシなどのお供えものを置き、縁台でスズムシの音を聞きながら月を愛でていただけます。また、モミジの柄が浮かびあがるキャンドルポットを足下に多数置いて、秋の雰囲気醸成します。ご希望の方には、ご家庭でも月夜をお楽しみいただけるよう、ススキ、ハギをお持ち帰りいただけます。(毎日100名様限定)

(5) 実施場所



オペレーションブース

お月見広場



以上

◆バイオラングの各種イベント



3/25開幕；  
オステオベルマム200名に配布



子供記者とサクラウツギ植樹



4/29バイオラングデー；花の種3000名に配布



バイオラングシンフォニー ～環～  
みどりの日のメッセージ



A面ピオラ  
100名に配布



セタに5万枚の短冊でうめつくされたバイオラングタワー



21日間行われた短冊作り



7/7～8/11；天の川演出



7/7・8/11  
うちわ2万名に配布



7/25；水と緑のパビリオン来場50万人記念



8月；夏休みのプレゼント 氷柱&風鈴



8/1；カブトムシ雄雌100名に配布



写真スポット；モリコロ/虹のディスプレイ